

霧の中に浮かぶ満開のミツマタ ミツバ岳～権現岳

実施日 20022年3月27日(日)

天候
リーダー

宮崎 敏男

参加者

中村友子、石附智江、佐藤聡美、
瀧澤きよの、峯川弘子、小名秀
鋭、宮崎敏男 計7名

費用

電車 小田急新松田駅まで各々
(新宿から往復1,572円) 新
松田～浅瀬入口910円、細川橋
～1,000円

タイム

新松田(8:25)浅瀬入口(9:16)
滝壺橋(9:50)ミツバ岳(11:2
0~12:00昼食)権現岳(12:40)
二本杉峠(13:30)細川橋(14:
30~56)新松田駅(15:56)

◆桜前線に台湾坊主(移動性太平洋低気圧)の追っかけが来て昨日はえらい強風!しかし明け方には上がるという予報を露にも疑わぬ7人のこぶし会が集合。中止、延期した登山行が多かったのか、バスも山もゆったりした山行でした。



◆「私の昭文社
山と高原に
「丹沢」に
ツバ岳"がな
「私のは載っ
いるわ」こん
おしゃべりが

瀬から滝壺橋(登山口)まで2kmの徒歩で盛り上がっていました。正しくは大出山、ここは個人所蔵の三椏畑(ミツマタバタケ)がミツバ岳と呼ばれ、地上にもミツマタ人気が増えなせるワザか。

◆ミツバ岳、権現岳までは



破線ルート。急登、荒道不明瞭と書かれている山を歩かない登山路を感じた。



◆里の朝は明るく晴れ間も見えていたが、山上はオゾンあふれる霧が薄く濃く流れていました。



た。冬の間から先週までの山行、異なれる趣ある山行でした。

◆満開のミツマタは霧の中黄金色に浮かぶ髪飾りのように、又、涅槃花のように私たちを夢幻の心地に誘う美しさです。おにぎり今日もうまい!

◆権現岳の下りと細川橋に向かう急斜面のトラバース、崩壊路は実線ルートだけど要注意。一步も注意の抜けないスリリングな下山。Sさん心配するまでもなく堅実に通過、Tさん落ちて自力で上がってくるから先を急ごう。

◆皆さんのひとこと
「曇りでしたが満開のミツマタ楽しめました♥」
「帰りのバスの中からも山肌に満開のミツマタ、また来たい。あと桜もきれいでした」

「まあ!みんな元気!ミツマタ満開でしたか。何連チャンの登山ですか」「スイマセンまた来てしまいました。山中(ワタシのこと、山中毒という人も...)満開のミツマタ頬が緩み、元気が顔に出ました」



(記&写真・宮崎 敏男)
(写真提供・峯川 弘子/瀧澤 きよの)